



家庭用の真空パック機で使用する保存袋です。エンボス加工されています。内側の面の測定です。

真空パック内側

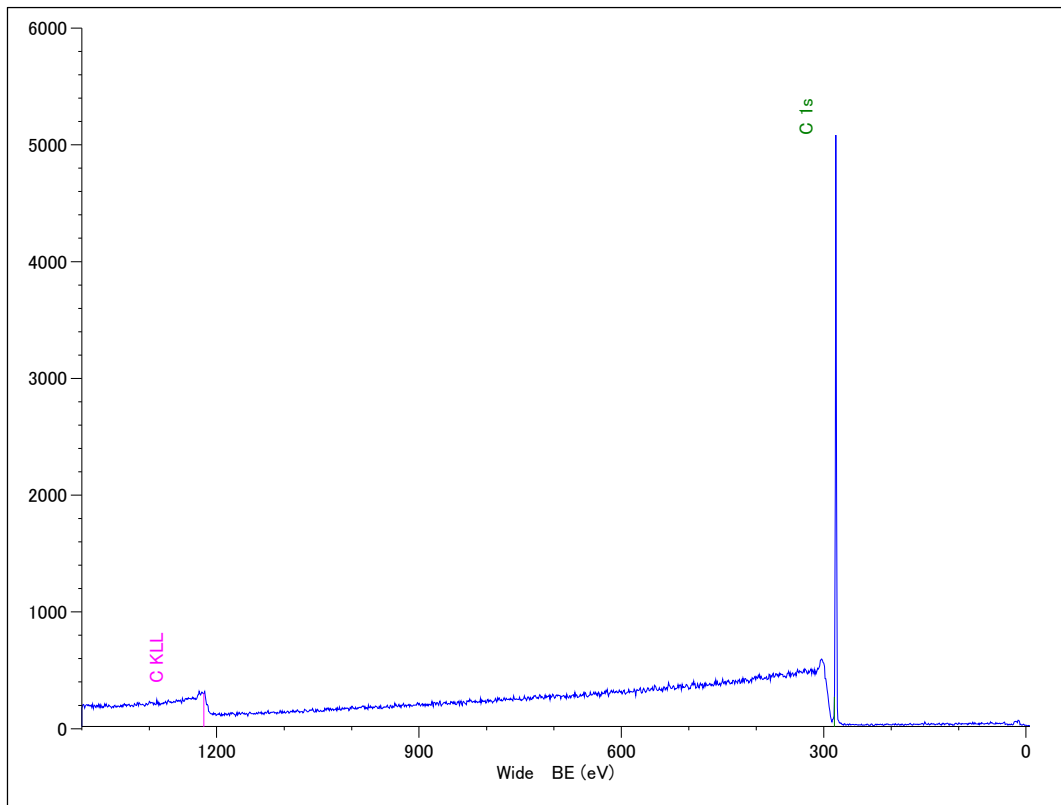
XPS分析

試料前処理：ホルダー搭載サイズに割り、
カーボンテープで貼付け

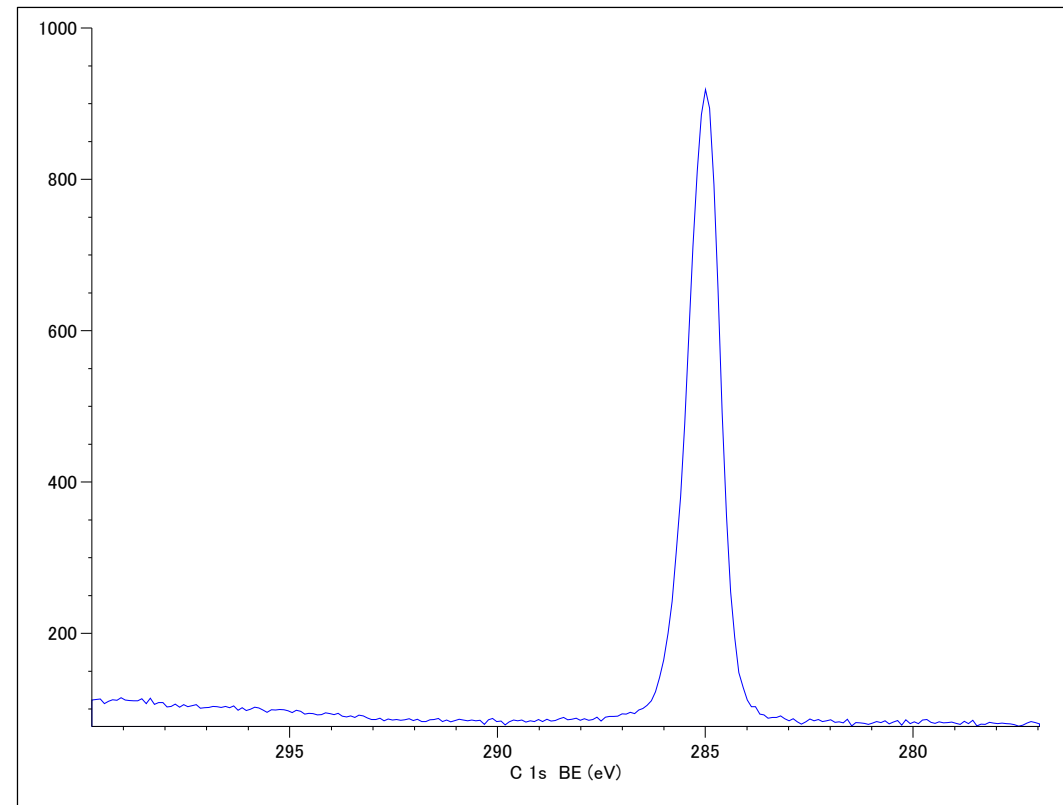
分析径：3 mm ϕ

X線源：monochrome X-ray(Al-K α)/12 kV/25 mA

中和条件：2.8 eV/6.0 A

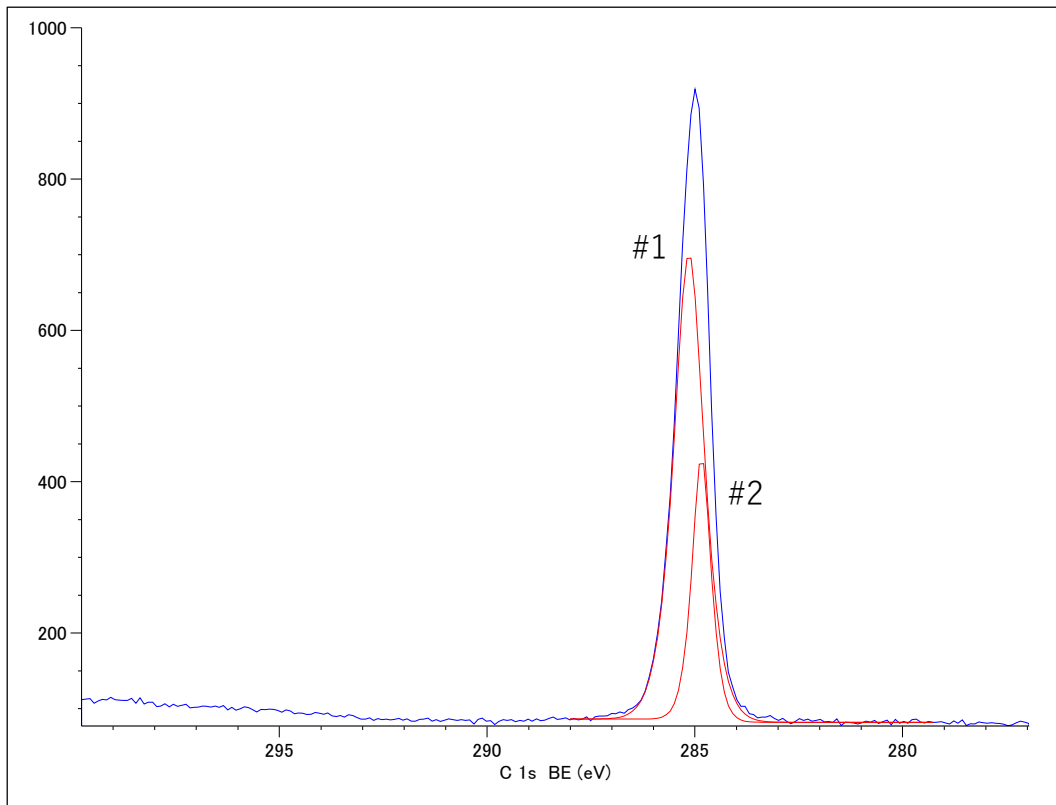


Element	Region	Start (eV)	Finish (eV)	Step (eV)	Dwell (ms)	Pass (eV)	Scans
Wide		1400.000	-5.000	1.000	100	50	2



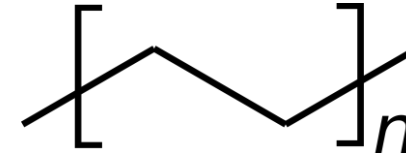
Element	Region	Start (eV)	Finish (eV)	Step (eV)	Dwell (ms)	Pass (eV)	Scans
C	1s	299.762	276.962	0.100	100	10	20

ワイドスキャンではCのみが検出され、Cのみについてナロースキャンを実施しています。



	Peak position (BE, eV)
C 1s #1	285.211
C 1s #2	284.91

※チャージシフト補正あり
C 1s:285.0eVとして



ポリエチレン

Element	Region	Start (eV)	Finish (eV)	Step (eV)	Dwell (ms)	Pass (eV)	Scans
C	1s	299.762	276.962	0.100	100	10	20

Element	State	Label	Sensitivity	Intensity (cps)	Atomic %
C	1s	C 1s #1	4.2584	5730.63	73.81
C	1s	C 1s #2	4.2584	2033.45	26.19

真空パックで一般的に使用される素材はポリエチレン、ポリプロピレン、ポリアミド、ポリエチレンテレフタレートなどのプラスチックフィルムがあるようです。内側の部分ではCのみが検出されており、ヒートシール性のあるポリエチレンが使用されていると思われます。C 1sの形状はわずかに非対称で0.3eVだけ離れて2つに分離することができます。